

目標達成計画

事業所名 グループホーム さめがゆ

作成日: 令和5年 1月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	様々な災害と想定した避難訓練を研修主体で行っているが、GHI独自では行っていないので検討する。	防災委員を主として、年々回位避難訓練を行えるようにする。	年々回予定し、6月火災(夜間想定) 11月自然災害(日中帯)を行う。	12ヶ月
2	49	外出を行っているが、自力歩行が乏しい方が優先され、車イスの方は回数も少なく行っている。	全員同じく歩行の外出ができるよう配慮する。	買い物や用事を出かける際、利用者様と一緒に外出できるようにする。	12ヶ月
3	13 6.7	事業所内での研修を行っているが、夜即明、休日に等たっているため、欠席者も多い。	全員(職員)の資質向上を⓪図っていく。	GHI会議内に、身体拘束、虐待についての勉強会を取り入れる。又、県南地区の災害研修をうまく取り入れていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の欄を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。